



羽光り 飛ぶ鳥の下 波打つ如く 穂り地に満つ ~♪

# 一商だより

校訓  
奉 自 誠  
仕 律 実

VOL.

6

15. Jan  
2026一商マスコットキャラクター  
こめたん

## 挑戦をとめない やってみよう一商！

### ➤ 新商品開発 (起業家研究)

デュアルシステム起業家研究班では、新商品開発を地元企業「もちっ小屋でん」様と共同ですすめています。ロングラン商品「米ていら」に続く新たな商品を考案し、栗原の米粉を使ったカヌレ『カヌランぷ(仮称)』を何度も話し合いや失敗を繰り返しながらすすめてきました。やっと試作品が完成したので、生徒総会后に全校生徒で試食会&アンケート調査を実施しました。

このアンケート結果を踏まえて、次年度に次の学年で完成製品化を目指していくこととなります。ご期待ください。



生徒作商品パッケージ案



試食して真剣にアンケート記入



全校分の試作品が...

### ➤ フォトコンテスト (地域デザイン)

課題研究地域デザイン班では一人ひとりがテーマを設定し栗原市内各地区の魅力を発信する取り組みをしています。そのなかで瀬峰の魅力を発信する企画として『フォトコンテスト「レールがつなぐまちの風景」』を生徒が企画しました。地域をデザインし、地域を盛り上げる起爆剤を一商生の力で！



見慣れたまちに、もう一度シャッターを。



高校生が一般の方を対象に企画。詳細は一商HPにて。

### ➤ アフリカ・韓国 ワークショップ(探究)

2年生の総合的な探究の時間はワクワクする探究課題がたくさん。その中で海外に目をむけたワークショップが開催。

「アフリカW.S.」ではアフリカに関するグッズ展示紹介やアフリカのコーヒー豆を焙煎して試飲しました。「韓国W.S.」では韓国を深堀するなかで韓国料理の料理を実践しました。驚きと笑いの時間でした。



初めて見たり飲んだり体験したり



キンパツづくりに挑戦

### 生徒会企画

### ロードレース代替行事 初企画・冬季スポフェス



秋の伝統行事「ロードレース」がクマ出沒により安全が確保できないことから中止となり、生徒会が中心となって代替行事「冬季スポーツフェスティバル」を実施しました。今回は夏・秋のスポフェスとは違い、縦割りによる学年混合チーム編成、また誰でも楽しめる種目としました。種目は『カローリング・ボッチャ・宅急便りレー・借り物競争』。昼食はチームごとに教員手作り豚汁をチームごとに食べて普段話をしない先輩や後輩と楽しい時間を過ごしていました。終始和やかな一日でした。



ニュースポーツカローリング



# 一商♡だれかのために ~いま私にできることを~

## ➤ 文化祭収益金を地域へ寄付 (生徒会より一迫ゆり園へ)

10月に開催した石楠花祭。一商生徒会では毎年模擬店などで得た収益金を地域に還元してきました。今年も多くの方に来場いただき得た収益金(88,840円)は「南くりこま高原一迫ゆり園」の再生を支援し、もっと地域を盛り上げてほしいと願いを込めて「一迫ゆり園おこし協力隊(門傳英慈隊長)」に松田生徒会長、小川実行委員長より寄付贈呈をしました。このことは河北新報でも取り上げられました。



生徒作成の一迫ゆり園ポスターを背景に贈呈

## ➤ 小児がん支援 (有志企画 レモネードスタンド&講演会)

小誌第2号でも掲載した生徒有志企画の小児がん支援活動レモネードスタンド(今年度は3回実施)。今回は直接話を聞いて学ぼうと「がんの子どもを守る会」宮城県支部代表 草名俊宏様・淳子様に来校いただき、お子様を脳腫瘍で亡くされた体験談を聞きました。その後、第3回支援レモネードスタンドでの寄附金(5,025円)を贈呈しました。このことは読売新聞や河北新報でも取り上げられました。



代表生徒たちから草名ご夫妻へ



実体験から「身近な病気であることを」

## ➤ 地域ボランティア(イベント応援)

一商は地域のイベント応援し、地域を盛り上げようと頑張っています。後期は10月に一迫で開催の「ハロウィンマルシェ」、11月に栗駒で開催の「栗原地方青年文化祭」。自分たちにできることを挑戦しました。今年度より1年生が地域と関わる一歩として参加しています。(2・3年生は授業の取組で個々に関わります)



↑写真撮影協力やごみステーション係を

↓受付やステージ係などを



## ➤ 地域ボランティア(施設の植栽)

企業実習やインターンシップでお世話になっている地域の施設へJRC委員を中心に有志生徒がプランターへの植栽のお手伝いに行きました。寒い中お疲れさま。



## ➤ 敷地雪かき(有志企画)

雪が積もった朝7時30分。自然と集まった生徒たち。通学路や駐車場などみんなが滑らないようにと一生懸命雪かきをしてくれました。ありがとう。



### HERO Pick up!

栗原青年会議所主催「未来を担う青少年が考えるまちづくりコンテスト」で大場愛華さんが最優秀賞を受賞しました。2年連続受賞です。



### 第54期生徒会執行部

(会長)鈴木龍之介さん (副会長)高橋春那さん・大場渉夢さん  
総勢16名 よろしくお祈りします♪



Instagram

一迫商業 Instagram が開設されました  
👉のQRコードから読み込みご覧ください



窓  
辺

昨年は一迫商業高校からキャンパスへの移行が始まりました。一商の素晴らしい伝統を残しながら、さらに魅力的でワクワクする学校を目指して本年も地域の皆様とともに学校を作っていくしたいと思います。よろしくお願いします。

冬休み明けの登校日、生徒たちはみんな元気に登校してきました。久しぶりに会う仲間との時間を楽しんでいる表情は、我々も嬉しくなります。一人ひとりが挑戦する学びを続け、一商で学んで良かったと思ってほしいと年頭に心より思います。



これまでの一商だよりは👉のQRコード(一商ホームページ)からご覧になれます。

